（　石井　通春　議員　３－１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　平成２８年　　月　　日　　　　　時　　分受理 | 受付順位 |  |
| 発言順位 |  |
| **発　　言　　通　　告　　書**　　藤枝市議会議長　　西原　明美　様　　　　　　　　　　　　　　　　　藤枝市議会議員　　　１１番　石井通春　㊞　　次のとおり通知します。 |
| 発言の種類 | 代表質問　　　一般質問　　　緊急質問 |
| １. 標　題 | 泉町の狭隘道路問題解決のため市がなすべき事　　　　　　　　　　　答弁を求める者（　市　長　） |
| 消防車も入れない泉町地区の道路狭隘問題。Ｈ14年から要望が出されているが解消しない。木屋川（栃山川水系）（蓋をすること等で道路とする）が県管理の二級河川になっていることが支障の原因としているが、住民から見れば切実な要望である。解消するために市がなすべき事として問いたい。①流量確保、災害時の水路氾濫対処など工事によって懸念される事項を克服し住民要望に沿った工事を行うのは技術的に可能か②県担当者に確認したところ、技術的な面や二級河川から準用河川（市管理）に転換する事など協議に応じるとしていた。市としても協議の場を作り、応じるべきではないか |

（　石井　通春　議員　３－２）

|  |  |
| --- | --- |
| ２. 標　題 | 市立総合病院給食民間委託実施、市民へ合理的な説明を答弁を求める者（　市長　事業管理者） |
| 1. 委託業者㈱グリーンハウスと市立病院との間で今年3月30日に見積も

り合わせが行われ3月31日契約締結の予定だったが、最終的に契約書が病院に届いたのが5月1日となった。１：１か月遅れた理由は何であったか。２：この間、病院担当者が毎日のように状況確認の電話を業者に質している。こうした姿勢が既に業者いうがままになっている証ではないのか。３：委託後、給食の質確保、現行の賃金維持などの雇用条件の確保について、業者言うがままにならない具体的方策を示してもらいたい。1. この委託の最大の大義のなさが赤字の増大である。

（2000万~3000万の赤字になると病院自身が試算している）１：支出増が市民の理解を得られるのか？私の代表質問に対し「安定的な供給が出来るので経費増以上のメリットはある」としたが、経費増を補えるメリットを具体的数値として説明できるか２：昨年度の決算数値の速報値が例年この時期に確定しているはずだが、委託部分（食材費を除いた管理費人件費部分）について昨年度支出と委託費との比較を問う⓷11月議会時の答弁「再公募の際は市民にシミュレーションを示し実施する」を踏みにじり2月再公募を強行したことに対し「1回目の公募時と委託開始時期以外に大きな変更はないので示さなくてもいいと判断した」（2月議会代表質問に対する答弁）としているが、食材費の実費請求制度への変更と、現場責任者の要件緩和（実務経験5年の削除）が変更されている。この2点が大きな変更点ではないという合理的な説明が出来るか。④業者が購入する食材費の上限を撤廃し購入した通りに病院が業者へ支払いをする実費請求制度への変更は、際限のない市民負担増大につながりかねない。そうならないという明確な説明を求めたい。⑤“藤枝市地産地消推進プラン”病院給食の地産地消の取組を委託後どう進めるか。第1回目の公募時の仕様書（案）では、「地産地消週間などには、地場産品を使用した食事の提供に取り組むこと。その際は　現在当院で実施している水準以上とする事」と記載されていたが、公募時実施時削除されている。業者とのヒアリングにより削除されたのは明らかだ。これに対し「地産地消を含めて直営の場合と同等以上の病院の食事の質が実現できる」（昨年9月議会私への答弁）としているが実施できるとする合理的な説明を求めたい。 |

 　　　　　　　　　　　　　　　　（※　内容は詳細に記入してください）